

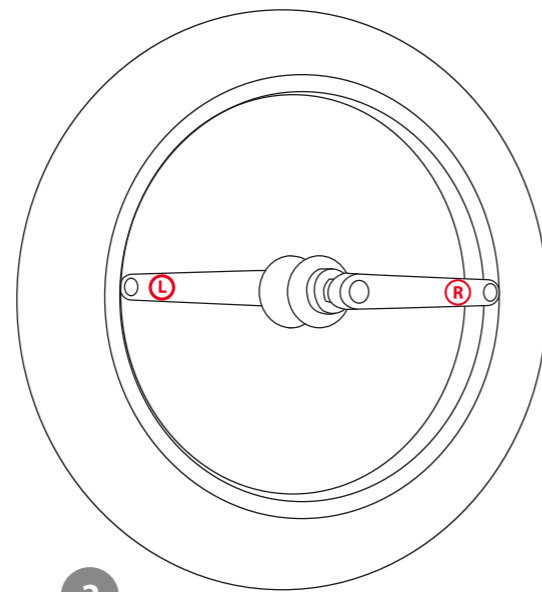
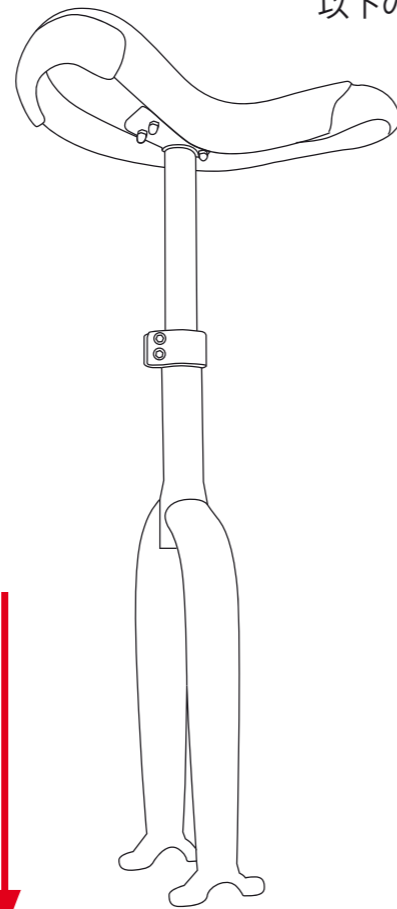
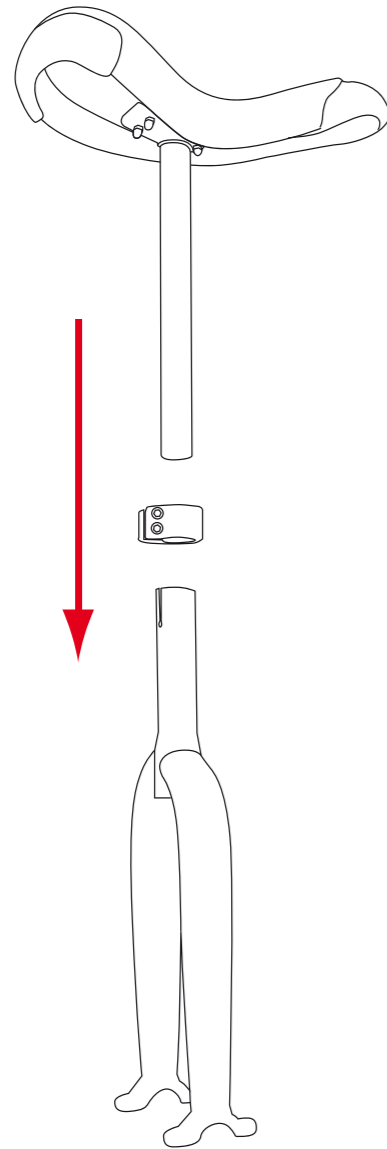
## 注意事項

以下の注意事項にご留意の上、確実な組み立てを行ってIMPACTの一輪車をお楽しみください。

1

### サドルの組み立て

シートクランプを確実に固定してください(締め付けトルク15Nm)。締め付け過ぎるとシートポスト、シートクランプやフレームが破損する原因となります。また、締め付けトルクが不足すると走行中にサドルが横に動く場合があります。



2

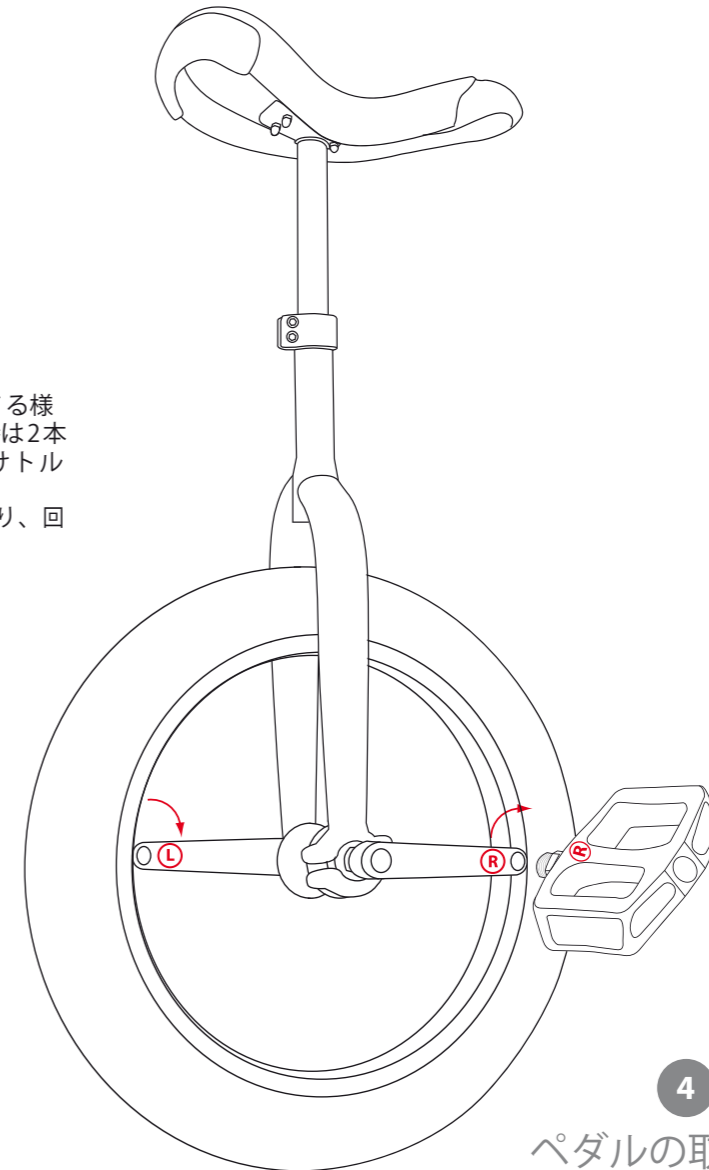
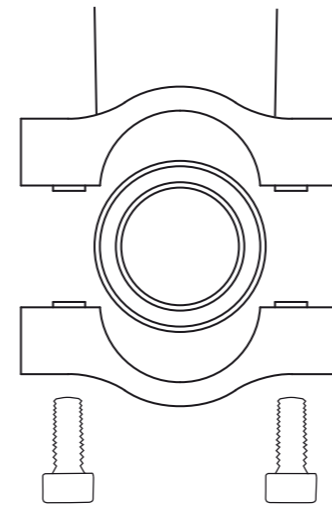
### フレームへのホイールの取り付け

フレームはロゴマークが前方、フレーム上部の切込みが後方となります。ホイールに取り付けられたクランクには右(R)と左(L)のシールが貼ってありますので、進行方向に対して左右を正しく取り付けして下さい。また、クランクが確実にハブに固定されている事を合わせてご確認ください(締め付けトルク50Nm)。

3

### ホイールの固定

ホイールの左右のベアリングが確実にフレームに収まる様に注意して取り付けして下さい。クランプを固定する時は2本のボルトを交互に少しずつ締めこんで下さい(締め付けトルク5Nm)。締め付け過ぎるとベアリングが損傷したり、異音を生じたり、回転が悪くなる場合があります。



4

### ペダルの取り付け

シャフトのネジ部分先端には右側に(R)、左側に(L)の刻印があります。右側(R)のペダルは正ネジですので、右回りで締まります。左側(L)のペダルは逆ネジですので、左回りで締まります。左右のペダルを正しくクランクに取り付けます。ネジ部分に高品質のグリスを塗布し、ペダルシャフトをネジ穴にまっすぐに取り付け、最初は手で締まる所まで締めこんで下さい。確実な取り付けが出来ていないまま工具で締めこむと、クランクが破損する場合がございます。スムーズにネジが回転して確実な取り付けが出来たことを確認できれば、ペダルレンチを使用してペダルを確実に固定してください(締め付けトルク35Nm)。

## Maintenance

5

確実な組み立てを行って下さい。

確実な組み立てが行われていない状態で使用すると、一輪車が破損する可能性に加え、走行中に事故を起こす可能性があります。確実な組み立てを行ってから使用を開始して下さい。また、乗車する前に必ず各部が確実に固定されている事を確認して下さい。

6

スポークのテンションの確認と張り直し

使用を続けるとスポークに緩みを生じます。異音を生じたり、走行に支障をきたしますので、緩みを生じた場合は速やかに技術者による張り直しを行って下さい。

7

潤滑油と空気圧

空気圧は極めて重要です。低すぎるとパンクの原因となり、高すぎると衝撃を吸収する事が出来ません。摺動部分とネジ部分には錆び予防と正常な動作のため、適正な注油が必要です。定期的に確認と注油を行って下さい。

